

2018年度の奨学金募集一覧

※出願条件や支給額については各団体からの依頼等により毎年変更する可能性があります。出願希望者は最新の募集情報を確認してください。

(2018.12月末時点)

【内部選考を行う奨学金】

奨学会名	出願条件等	他奨学金との重複	奨学金月額	推薦人数	募集期
公益財団法人古河記念基金	<p>〈課程〉学部 〈学部〉理、工、農(獣医学除く)、薬学部(6年制は除く)。ただし金属その他資源関係の学生を優先とする。 〈学年〉3年 〈その他〉(1)日本国籍を有すること (2)学業成績や取得単位数が優秀であること (3)卒業までの進級が十分見込まれること (4)家計収入900万円以下(税込、年金収入および兄弟の収入は算入しない)</p> <p>※内部選考通過者は、財団書類提出締切までの期間が非常に短いことを予めご了承ください。 ※内部選考通過者は、財団による書類審査及び面接選考があります。(4月下旬)</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限迄(最長6年)</p>	可	給与 30,000円	1	2月
公益財団法人旭硝子財団	<p>〈課程〉修士 〈研究科〉人文社会系、工学系 〈学年〉1年 〈その他〉(1)品行方正、成績優秀、健康で学資の支援が必要であること (2)独自の発想に基づき、社会に有用な研究テーマに取り組んでいること (3)持続可能な社会の実現に向けて高い志を有すること (4)平成30年7月11日(水)に行われる授与式に必ず参加できること (5)その他財団行事に原則として参加できること</p> <p>※内部選考通過者は、財団書類をPDFおよび紙媒体で提出することになります。 ※審査は書類選考のみとなります。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限迄(最長2年)</p>	可	給与 40,000円	1	3月
公益財団法人石井記念証券研究振興財団	<p>〈課程〉学部 〈学部〉法、経済 〈学年〉3年 〈その他〉(1)金融・証券分野に関わる専門科目、または会社法や金融商品取引法等の資本市場法に関する専門科目の履修者。 (2)学業成績・人物ともに優秀な者。 (3)財団行事等には原則として出席可能な者。</p> <p>※内部選考通過者は、財団による書類審査及び面接選考があります。(日程は本人と調整)</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限迄(最長3年。但し、3年次の学業成績により1年間で給付を中止する場合がある。)</p>	可	給与 40,000円	1	3月
戸部真紀財団	<p>〈課程〉学部、修士 〈学年〉学部4年生、修士2年生 〈学部〉文学、経済、理学、工学、農学、薬学部 〈研究科〉教育、経済、農学生命科学、学際情報学府 〈その他〉・化学、食品科学、芸術学、体育学、経営学をのいずれかを専攻していること ・日本国籍を有すること。平成30年4月1日現在で30歳以下。 ・夏(H30.8/26.27予定)に開催される奨学生交流会に参加できる者。</p> <p>〈支給期間〉1年間</p>	可	給与 50,000円 ※但し、給与奨学金と併給の場合25,000円	2	3月
公益信託松尾金蔵記念奨学金基金	<p>〈課程〉修士、博士 〈研究科〉人文社会系、教育学 〈分野〉文学、哲学(宗教学、美学、美術学を含む)、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学等の経・法を除く人文社会 〈学年〉修士1年、博士1年 〈その他〉(1)修士課程:家族の生計を支える者の前年度年収又は本年度の見込みが原則800万円(税込総収入)以下 博士課程:本人の前年度収入、又は本年度見込収入が原則250万円(税込総収入)以下 (2)品行方正、健康で学業成績が優秀な者。 (3)平成30年4月1日現在の年齢が30歳以下の者。</p> <p>※採用率が低く、採用された場合でも研究助成金等の併給が不可となる場合があります。 ※年度ごとの継続審査は非常に厳しいため、出願の際は充分にご留意ください。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで(年度ごとに継続審査有り)</p>	不可 ※日本学生支援機構を含む	給与 年額100万円 ※6カ月ごと支給	1~2	3月
公益財団法人日本証券奨学財団	<p>〈課程〉修士、博士、専門職学位課程 〈研究科〉経済学研究科、法学政治学研究科 〈学年〉1年 〈その他〉(1)学資の援助が必要であると認められ、将来社会的に有益な活動を目指す者。 (2)大学院修士課程、専門職学位課程に在籍する者は平成30年3月末において25歳以下であること。 大学院博士課程1年に在籍する者は、平成30年3月末において28歳以下であること。 (3)内部選考通過者には財団による面接選考があります。</p> <p>※内部選考通過者は、財団の願書量が多く、また面接が非常に厳しいことをご留意ください。また、採用率も高くありません。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限迄</p>	不可 ※但し、日本学生支援機構は可	給与 修士・専門職学位(自宅外)50,000円(自宅)40,000円 博士(自宅外)55,000円(自宅)45,000円	1	3月

奨学会名	出願条件等	他奨学金との重複	奨学金月額	推薦人数	募集期
新日本奨学会	<p>〈課程〉 学部 〈学部〉 工学部、理学部、法学部、経済学部、農学部、薬学部 〈学年〉 3年 〈その他〉 (1)学業成績、人物ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者。 (2)奨学会の行う懇親会や面接等に必ず出席できること</p> <p>※本奨学会の選考は成績を重視します。(目安:優が8割以上) ※内部選考通過者には、5月26日(土)9:00~12:00の間に財団による面接があります。(欠席の場合推薦取消)</p> <p>〈支給期間〉~正規の最短修業年限まで</p>	可	給与 50,000円	5	3月
住友電工グループ 社会貢献基金	<p>〈課程〉 修士 〈研究科〉 工学系、情報理工学系、農学生命科学研究科 〈学年〉 修士1年 〈その他〉 ・学業、人物ともに優れながら経済的理由により援助が必要と認められる者。 ・2018年4月現在、修士課程の1年次に在籍する者。</p> <p>※内部選考通過者には財団による面接選考があります。</p> <p>〈支給期間〉 2018年4月~2020年3月までの2年間(但し、2020年3月以前に修士課程修了の場合は~修了月まで)</p>	貸与のみ 可	給与 30,000円	1	3月
中山報恩会	<p>〈課程〉 学部、修士 〈学部・研究科〉 指定なし 〈学年〉 学部3年、修士1年 〈その他〉 (1)日本国籍を有する者。 (2)学部3年生23歳以下、修士1年生26歳未満 (3)過去に本奨学金を受給された者の再申請可 (4)内部選考に通過した場合6/7(木)または8(金)の財団による選考会に必ず出席できること</p> <p>※大学での留年が3年以上、大学卒業又は退学後2年以上社会人の後大学院再入学の者は応募不可。</p> <p>〈支給期間〉~正規の最短修業年限まで</p>	不可 ※但し、 日本学生支援機構・地方公共団体は可	給与 + 給与 学部 42,000円 (貸21+給21千円) 院 50,000円 (貸25+給25千円)	学部4 修士3 程度	3月
オーディオテクニカ 奨学会	<p>〈課程〉 学部 〈学部〉 工学部、理学部 〈学年〉 3年、4年 〈その他〉 (1)健康でかつ学業成績が優秀であり、経済的理由により学費の支弁が困難である者 (2)財団の主催する奨学生生活状況報告会(5月頃)、奨学生の集い(9月頃)に出席できること</p> <p>※内部選考通過者には財団による書類・小論文選考及び面接選考(5月下旬頃予定)があります。</p> <p>〈支給期間〉~正規の最短修業年限まで</p>	可	給与 20,000円	1	3月
尚志社 (文系学部生対象)	<p>〈課程〉 学部 〈学部〉 文学部、法学部、経済学部、教育学部 〈学年〉 3年 〈その他〉 (1)学業成績が特に優秀な者 (2)学部3年生25歳未満 (3)内部選考に通過した場合、6月16日(土)行われる財団による選考会に必ず出席できること。 (4)当該財団が定期的実施する社友懇談会(年1回)に必ず出席でき、 また、受給期間通じて最低1回、機関誌「尚志」に必ず寄稿できる者 (5)家計基準が日本学生支援機構学部生向け第一種の家計基準「収入・所得の上限額の目安」を上回らないこと。本人(配偶者含む)に定職収入がある場合はそれを含める。</p> <p>※本奨学会の選考は成績を重視します。</p> <p>〈支給期間〉~正規の最短年限まで</p>	不可 ※但し、 日本学生支援機構は可	給与 + 学校納付金 (授業料)の 実費を限度 に支給	1	3月
尚志社 (修士対象)	<p>〈課程〉 修士 〈学部〉 医学系、薬学系、農学生命科学研究科 〈学年〉 1年 〈その他〉 (1)学業成績が特に優秀な者 (2)修士1年生30歳未満 (3)内部選考に通過した場合、6月16日(土)行われる財団による選考会に必ず出席できること。 (4)当該財団が定期的実施する社友懇談会(年1回)に必ず出席でき、 また、受給期間通じて最低1回、機関誌「尚志」に必ず寄稿できる者 (5)家計基準が日本学生支援機構学部生向け第一種の家計基準「収入・所得の上限額の目安」を上回らないこと。本人(配偶者含む)に定職収入がある場合はそれを含める。</p> <p>※本奨学会の選考は成績を重視します。</p> <p>〈支給期間〉~正規の最短年限まで</p>	不可 ※但し、 日本学生支援機構は可	給与 + 学校納付金 (授業料)の 実費を限度 に支給	1	3月
井植記念会	<p>〈課程〉 博士 〈研究科〉 理学系、工学系、情報理工学系、新領域(理工学系)、農学生命科学、医学系研究科 〈その他〉 ・兵庫県出身者 ・学業成績が優秀、かつ心身ともに健全で、将来において学術水準の向上、 社会の進歩発展に著しく貢献し得る可能性が認められる者。</p> <p>※採用された場合は、平成30年8月22日(水)に行われる奨学会本部(神戸市)での授与式に出席していただきます。 ※本奨学会の選考は、経済的困窮度よりも成績を重視します。</p> <p>〈支給期間〉~正規の最短修業年限まで</p>	可	給与 50,000円	1	3月

奨学会名	出願条件等	他奨学金との重複	奨学金月額	推薦人数	募集期
吉田育英会 (マスター21) ※予約採用	<p>〈課程〉 2018年秋季または2019年春季に修士課程入学希望者 〈学年〉 2018年4月1日現在東京大学学部4年 ※進学先大学院は東京大学でなくても構わない。 〈研究科〉 総合文化、理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、数理学系、新領域創成科学、情報理工学系、学際情報学府 〈分野〉 自然科学系分野(上記研究科所属であっても、当該分野以外は応募対象とならない) 〈その他〉 (1)2018年4月1日現在東京大学学部4年次に在学し、27歳未満で、上記研究科へ進学予定の者。 (2)日本国籍を有する者 (3)学業成績が優秀な者 (4)大学院進学への目的意識を明確に持つ者 (5)成果の社会還元への志を有し、影響力を期待できる者 (6)リーダーとしての資質を有する者</p> <p>※本奨学会の選考は成績を重視します。 ※内部選考で推薦された者に対し、奨学会は次の選考を行います。 ①第一次審査:書類選考 ②第二次審査:面接選考 2018年7月12,13日 実施予定 ※採用者が学校納付金受給を選択した場合、修士課程での入学金・授業料免除制度は受けられません。</p> <p>〈支給期間〉修士課程での2年間</p>	給与型不可 貸与型可 ※学費を支給する奨学金との重複も不可	給与 月額 80,000円 または 修士課程での学校納付金(入学金・授業料)の実費(250万円を限度)	1	3月
なかへ中部奨学会	<p>〈課程〉 学部、修士、博士 〈学年〉 指定なし 〈学部・研究科〉 指定なし 〈その他〉 人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由により著しく修学が困難な者</p> <p>※貸与の場合は、貸与終了後15年以内に完済の条件がございます。 ※採用率は非常に低いです。詳細は奨学チームまでご確認ください。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	可	学部 貸与 35,000円 修士 貸与 60,000円 博士 給与 60,000円	貸与1 給与1	3月
春秋育英会	<p>〈課程〉 学部、修士 〈学部〉 指定なし 〈学年〉 指定なし 〈その他〉 (1)心身健全、学力優秀であり、経済的理由により修学困難である者。 (2)学部生は修了時の年齢が26歳を超えない者。修士生は修了時の年齢が30歳を超えない者。 (3)保護者の年収が800万円以下であること。 (4)日本在住の所定の保証人が得られる者。 (5)いわゆる「法科大学院」生は含まれないものとする。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	可	給与+貸与 30,000円 (給2+貸1万)	学部3 修士1	4月
野間文化財団	<p>〈課程〉 修士 〈研究科〉 指定なし 〈学年〉 1年 〈その他〉健康で学業に熱意がありながら、教育費不足の者。</p> <p>※推薦者には専攻している分野についての論文提出の必要があります。 ※6月に財団による面接選考があります。</p> <p>〈支給期間〉大学院1年生の6月～2年生の3月まで(修士課程卒業までの22ヶ月間)</p>	可	給与 30,000円	2	4月
みずほ育英会	<p>〈課程〉 学部、修士、専門職学位、博士 〈学部・研究科〉 指定なし 〈学年〉 指定なし 〈その他〉 (1)日本人学生。 (2)心身健全にして学業成績優秀な学生であり、経済的理由により修学困難な者。 (3)保護者の年収(目安)が900万円以下。 (4)奨学金は事務局にて直接交付。</p> <p>※5月中旬に面接が予定されています。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限迄</p>	不可 ※但し、日本学生支援機構は可	貸与 学部 50,000円 院 60,000円	2名程度	4月
公益信託日新製糖奨学育英基金	<p>〈課程〉 学部 〈学部〉 医学部、薬学部、理学部、工学部、農学部 〈学年〉 4年(4年課程)、6年(6年課程) 〈その他〉 (1)東京都内に居住する者 (2)学業・人物ともに優秀かつ健康な学生 (3)経済的事情により修学の継続が困難と認められる者</p> <p>※7月上旬に「贈呈式」および「生活指導・激励のための懇親会」開催予定。採用者は原則、出席必須。</p> <p>〈支給期間〉H30年7月(4月に遡って)～正規の最短修業年限迄</p>	望ましくない ※但し、日本学生支援機構は可	給与 30,000円	1	4月
公益信託岩井久雄記念東京奨学育英基金	<p>〈課程〉 学部、修士、博士 〈学部〉 理、工、農(獣医を除く) 〈研究科〉 理学系、工学系、情報理工学系、農学生命科学、新領域創成科学、学際情報学府(理工系のみ) 〈学年〉 学部3年、修士1年、博士1年 〈その他〉 (1)日本人学生。 (2)学業成績、人物ともに優秀かつ健康であり、学費の支払いが容易ではない者。</p> <p>※最終学年までの2年間に在籍する者を対象とする。 ※本奨学会の選考は成績を重視します。 ※国際科学オリンピック金メダル獲得者は別枠にて学部1年次より推薦することがございます。 ※採用率は高くありません。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで (国際科学オリンピック獲得者は最長2年間。3年次以降も受給希望の場合は3年進級時に再申請必要。)</p>	不可 ※但し、貸与は可	給与 学部 100,000円 院 120,000円	学部2 修士2 博士2	4月

奨学会名	出願条件等	他奨学金との重複	奨学金月額	推薦人数	募集期
井上育英会	<p>〈課程〉 学部 〈学年〉 3年 〈学部〉 指定なし 〈その他〉 (1)学業成績優秀、心身健全であって、将来国家社会の重要な役割を担うことができる資質と意欲をもつ者 (2)6/2の財団による選考会に出席できる者</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	可	貸与 自宅 30,000円 自宅外 35,000円	2	4月
三輪正人育英会	<p>〈課程〉 修士 〈研究科〉 理工系分野のみ 〈学年〉 1年 〈その他〉 日本国籍を有すること</p> <p>※過去に本奨学金を受給した者の再申請可。 ※当会は早ければ2020年度、遅くとも2020年度をもって解散予定のため、本年度が最終の推薦。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	可	給与 30,000円	2	4月
味の素奨学会	<p>〈課程〉 学部、修士、博士 〈学部〉 工学部、理学部、農学部、薬学部、 〈研究科〉 工学系、理学系、農学生命科学、薬学系、新領域創成科学(化学をはじめとする理系全般専攻者) 〈学年〉 学部3、4年、修士及び博士は学年指定なし 〈その他〉 成績抜群にして身体強健、志操堅固な者</p> <p>※本奨学金を貸与者のうち、大学院(修士・博士)進学を目指す女性を対象に奨学金返還免除制度あり。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	可	貸与 学部 自宅 30,000円 自宅外 35,000円 院 自宅 40,000円 自宅外 45,000円	2	4月
三菱UFJ信託奨学財団	<p>〈課程〉 修士、博士、専門職学位 〈研究科〉 指定なし 〈学年〉 指定なし 〈その他〉 (1)採用後、財団との面談や交流会あり。財団主催行事への出席を優先できる者。 (2)最短修業年限までの給付期間が1年以上見込まれること。 (3)平成30年4月1日現在、大学院生は満33歳以下であること。 (4)健康で、学業成績、人物ともに優れている者で、学費の支弁が困難と認められる者。 (5)父母の税込年収合計800万円未満。 但し、就学中の兄弟姉妹が本人を含め3人以上の場合、税込年収1千万円未満を目処とする。 (6)将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようとする者。 またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者。 (7)原則として社会人入学者を除く。 (8)採用後、三菱UFJ信託銀行(本店)に本人が普通預金口座を開設できる者。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限迄 (院生でその過程が修士及び博士課程に分かれている場合、最短修業年限は各課程の修業年限となる。)</p>	可 ※但し、要届出	給与 55,000円	1	4月
日揮・実吉奨学会	<p>〈課程〉 学部、修士、博士 〈学部〉 理学部、工学部、農学部(獣医含む) 〈研究科〉 理学系、工学系、農学生命科学、情報理工学系、数理科学、新領域、学際情報学府 〈学年〉 学部3、4年生、修士及び博士は学年指定なし 〈その他〉 (1)日本国籍を有する者 (2)申請時の年齢が満30歳未満であること (3)日本学術振興会特別研究員採用者でないこと (4)過去に日揮・実吉奨学会から奨学金の給付を受けた者は再申請不可。</p> <p>〈支給期間〉1年間(年一括)</p>	可	給与 年額 300,000円	6	4月
小堀雄久学生等支援会(春期採用区分)	<p>〈課程〉 学部、修士 〈学年〉 学部3,4年、修士1,2年 〈学部〉 理工系(医歯学系を除く) 〈研究科〉 理工系(医歯学系を除く) 〈その他〉 ・国や郷土を思い、仁義・礼に篤く、将来有為な人材と見込まれる者。 ・家計扶養者(主たる家計支持者1名分)の年間収入は、1000万円以下であること。</p> <p>※奨学生に採用された者は、財団の求めに応じて学業成績表を提出すること。 ※返還は貸与が終了した月から起算し1年の猶予後、貸与期間の2倍以内に完了しなければならない。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	可	貸与 40,000円	2～3	4月
岩垂奨学会	<p>〈課程〉 修士、博士、専門職学位 〈学年〉 指定なし 〈研究科〉 理学系、工学系、医学系、薬学系、 情報理工学系と新領域創成科学で研究分野が理・工・医・薬系分野のいずれかに該当する者 学際情報で研究分野が理・工系分野のいずれかに該当する者) 〈その他〉 ・日本人学生 ・学力優秀者(学部での専門科目のGPAが2.3以上) ・健康、志操堅固で学費支弁の困難な者。</p> <p>※本奨学会の選考は成績を重視。 ※留年者は申請不可。 ※10月入学等により今年度途中修了者は申請不可。 ※受給は修士課程の間に1回、博士課程の間に1回ずつ可能。 ※採用者は、研究交流会(昨年は11月開催)の参加が必要。 ※採用者は、学年末(1月頃)に研究経過報告書及び生活状況報告書の提出が必要。 ※本奨学会に出願するものは内部選考の際に学部専門課程～直近の課程の成績証明書を提出すること。</p> <p>〈支給期間〉2018年4月～2019年3月</p>	可	給付 年額 約60万円 支給額確定 は8月頃 (参考) 前年度実績 9月30万 11月15万 1月15万	理8 工8 医4 薬4	4月

奨学会名	出願条件等	他奨学金との重複	奨学金月額	推薦人数	募集期
川村育英会	<p>〈課程〉修士 〈学年〉1年 〈研究科〉理学系、新領域、工学系、情報理工学系 (有機化学、高分子化学、無機化学、光化学、触媒化学、計算化学、界面化学、物理化学、生物化学、生命化学、材料化学、分析化学、環境化学、画像化学、化学工学などの化学系、および機械工学、電気電子工学、制御工学を専攻していること) 〈その他〉・生計を同一にする家族の年間収入(祖父母の年金収入を除く)が500万円以下 ・成績証明書における優以上の成績の割合が50%以上</p> <p>※採用者は、平成29年8月25日(土)に行われる授与式に出席する。</p> <p>〈支給期間〉2018年8月～正規の最短修業年限まで</p>	可	給与 60,000円	1	4月
(社)大学女性協会	<p>○一般奨学生 〈課程〉修士、専門職学位、博士 〈学年〉修士、専門職学位は2年次以上(各課程とも1年以上在籍していること) 博士は学年不問(博士4年課程は2年次以上) 〈その他〉学業人物ともに優れた女子学生</p> <p>○社会福祉 〈課程〉学部、修士、専門職学位、博士 〈学年〉学部、修士、専門職学位は2年次以上(各課程とも1年以上在籍していること) 博士は学年不問(博士4年課程は2年次以上) 〈その他〉身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた女子学生</p> <p>○安井医学 〈課程〉修士、専門職学位、博士 〈学年〉修士、専門職学位は2年次以上(各課程とも1年以上在籍していること) 博士は学年不問(博士4年課程は2年次以上) 〈研究科〉医学系、薬学系 〈その他〉学業人物ともに優れた女子学生</p> <p>※本奨学会の採用率は非常に低いです。 ※過去に大学女性協会からの奨学金を授与された者は、再応募不可。 ※在籍年数に休学期間は含まない。 ※翌年2月末日に本学に在籍していること。 ※社会福祉奨学生は身体障害者手帳の交付を受けていること。</p> <p>〈支給期間〉1年限り</p>	可	給与 (一般)院 年20万円 (社会福祉)学部 年10万円 院 年20万円 (安井医学)院 年30万円	(一般) 1 (社会福祉) 1 (安井医学) 1	6月
小堀雄久学生等支援会(秋期採用分)	<p>〈課程〉学部、修士 〈学年〉学部3.4年、修士1.2年 〈学部〉理工農薬系(医歯学系を除く) 〈研究科〉理工農薬系(医歯学系を除く) 〈その他〉・国や郷土を思い、仁義・礼に篤く、将来有為な人材と見込まれる者。 ・家計扶養者(主たる家計支持者1名分)の年間収入は、1,000万円以下であること。</p> <p>※採用者は、財団の求めに応じ学業成績表を提出すること。 ※返還は貸与が終了した月から起算し1年の猶予後、貸与期間の2倍以内に完了しなければならない。</p> <p>〈支給期間〉10月～正規の最短修業期間(1月の初回振込日に10月分まで遡って支給)</p>	可	貸与 40,000円	2~3	9月

【直接応募の奨学金】

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込期間	応募方法	募集期
公益財団法人 朝鮮奨学会	<p>【特別永住者等】 永住者、定住者、家族滞在などを含む (継続・新規) 学部・大学院:韓国籍又は朝鮮籍を有し、学業成績が優良で、学費の支弁が困難な者</p> <p>〈支給期間〉 ・6年制の学部生は最長4年間 ・博士課程の学生は最長2年間</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。http://www.korean-s-f.or.jp</p>	財団へ要確認	<p>学部 25,000円</p> <p>大学院 修士 (専門職) 40,000円</p> <p>博士 70,000円</p>	<p>〈継続応募者〉 平成30年4月1日(日) ～4月25日(水) 消印有効</p> <p>〈新規応募者〉 平成30年4月1日(日) ～5月1日(火) 消印有効</p> <p>※締切日当日または前日の場合は速達にすること。</p>	<p>〈願書配布〉 財団のHPよりダウンロードしてください。 http://www.korean-s-f.or.jp</p> <p>〈申込受付〉 公益財団法人 朝鮮奨学会本部 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-8-1 新宿ビル9階 Tel:03-3343-5757 Fax:03-3344-3947</p>	2月
芸備協会	<p>学部・大学院 広島県の高等学校を卒業し、学習状況が良好であり、勉学意欲がありながら、経済的理由により修学が困難と認められる学生。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで</p> <p>※希望者は協会概要や奨学金概要等、協会HPでよく確認すること。</p>	可	貸与 20,000円	平成30年5月31日(木) ※(公財)芸備協会必着	<p>〈願書配付〉 協会HPよりダウンロードしてください。</p> <p>〈申込受付〉 公益財団法人芸備協会 〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目2-8 虎ノ門琴平タワー22階 広島県東京事務所内 TEL:03-3580-0851 FAX:03-5511-8803</p>	2月
公益信託 池田育英会トラスト	<p>学部・大学院 愛媛県内の高等学校を卒業している者、または保護者が愛媛県内に居住している者で、つぎの要件を満たすこと。</p> <p>・学部2年生以上または大学院に在学する者。 ・学業・人物ともに優秀で経済的支援の必要な者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限迄</p> <p>※希望者は支給元概要や奨学金概要等、奨学会のHPでよく確認すること。</p>	可	給与 17,000円	平成30年5月7日(月)必着 ※直接池田育英会トラスト事務局へ応募すること。	<p>〈願書配付〉 伊予銀行HPからダウンロードしてください。http://www.iyobank.co.jp/</p> <p>〈申込受付〉 公益信託池田育英会トラスト 公益信託事務局 〒790-8514 松山市南堀端町1番地 株式会社伊予銀行ソリューション営業部 TEL:089-941-1141</p>	3月
あしなが育英会	<p>〈課 程〉学部 〈学 部〉指定なし 〈学 年〉指定なし</p> <p>〈その他〉 ・保護者(父または母など)が、病気や災害(道路上における交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が著しい障害を負っていて、経済的に苦しい家庭の子ども。 ・25歳未満の者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限迄</p> <p>※希望者は支給元概要や奨学金概要等、育英会HPでよく確認すること。</p>	可	<p>貸与 + 給付</p> <p>一般 70,000円 (貸4+給3万)</p> <p>特別 80,000円 (貸5+給3万)</p>	平成30年5月20日(日) ※消印有効	<p>〈願書配付〉 財団HPよりダウンロードしてください。 https://www.ashinaga.org/</p> <p>〈申込受付〉 あしなが育英会奨学課 102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル3階 TEL:0120-77-8565</p>	4月
公益財団法人 清川秋夫育英奨学 財団	<p>〈課 程〉学部、大学院 〈学 年〉指定なし</p> <p>〈その他〉 鹿児島県の高等学校を卒業し、県外の大学に在学する者のうち、第一次産業に貢献する志をもつ学生。ただし過去に当財団からの受給歴がある者は不可。</p> <p>〈支給期間〉 1年間(年一括)</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。</p>	可	給与 年額 10万円	平成30年5月1日(火) ～平成30年7月20日(金)	<p>〈願書配付〉 財団HPよりダウンロードしてください。 http://www.taiyonet.com/company/Kiyokawa.html</p> <p>〈申込受付〉 公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団 事務局 〒891-0195 鹿児島市南栄3丁目14番地 (株)タイヨー本部内 TEL:099-263-3072 E-mail:k_zaidan@taiyonet.com</p>	4月

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込期間	応募方法	募集期
公益財団法人 本庄国際奨学財団 (日本人大学院生奨学金)	<p>〈課程〉修士、博士、大学院研究生 〈学年〉指定なし。 但在籍期間が1年未満の者は応募不可。 〈研究科〉指定なし</p> <p>〈その他〉 ・2019年4月に国内の大学院(修士・博士課程、研究生)に在籍している(または入学が許可されている)者。 ・専門職大学院は原則対象外だが、研究計画書を提出できる場合は応募可能。 ・博士課程学生は1983年3月31日以降に生まれた者 ・修士課程学生は1988年3月31日以降に生まれた者 ・大学院修了後、母国において勤務する意志をもつ者 ・国際親善に理解を持ち、財団の行事などに積極的に参加または協力できる者</p> <p>※奨学金受給中はアルバイト不可。(ティーチングアシスタント、リサーチアシスタントなど大学や研究に関する仕事、通訳、翻訳、国際交流事業など国際交流に関する一時的な仕事を除く) ※奨学金受給中はほぼ毎月面談あり。また財団で行う行事等への参加が求められるほか、大学院修了後も同窓会などへ積極的に参加することが求められる。 ※国際学会出席費用等を財団規定に基づき支給される。</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月～最短修業年限までの期間内で、月額により期間設定。</p> <p>※希望者は財団概要や出願条件等、財団HPでよく確認すること。 http://www.hisf.or.jp</p>	不可 (貸与型含む)	給付 15万円 18万円 20万円	平成30年9月15日～ 10月31日(消印有効)	<p>〈願書配付〉 財団HPからダウンロードしてください。</p> <p>※HPから応募フォームを記入して受付番号を取得し、必要書類を財団へ郵送</p> <p>〈申込受付〉 公益財団法人本庄国際奨学財団 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-14-9 TEL:03-3468-2214 FAX:03-3468-2606 HP :http://www.hisf.or.jp E-mail: info@hisf.or.jp</p>	9月
公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (日本人大学生対象)	<p>〈課程〉学部 〈学年〉2、3、4年生 ※6年制学部の5、6年生は財団HP等で確認してください。 〈学部〉指定なし</p> <p>〈その他〉 ・学業人物ともに優秀で健康であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者であること。 ・毎月レポート提出義務あり。 ・年2回開催予定の交流会参加義務あり。</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月～2020年3月まで。原則1年間。</p> <p>※進級の場合、更新の可能性あり。 ※交換留学、留年の場合は支給停止。 ※2014年度から優秀な奨学生を対象にアメリカセミナー(アメリカのモデルホーム見学、チェーンストア視察、観光等を通じて"暮らしの本当の豊かさ"を体感するセミナー)を開催。渡航費、宿泊費は財団負担。</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 https://nitori-shougakuzaidan.com/</p>	不可 (貸与型は可)	給付 自宅生 5万円 自宅外生 8万円	平成30年11月18日(日)	<p>〈応募方法〉 WEBにてエントリー 財団HP http://nitori-shougakuzaidan.com/ →奨学生募集→「2019年度奨学金応募エントリー」から応募</p> <p>〈問い合わせ先〉 公益財団法人 似鳥国際奨学財団 東京事務局 〒115-0043 東京都北区神谷3-6-20 (株)ニトリホールディングス東京本部門 HP :http://www.nitori-shougakuzaidan.com/ E-mail: nitoriKSZ_09@nitori.jp</p>	9月
国際ゾンタ (アメリカ・イアハート 奨学金)	<p>〈課程〉博士 〈学年〉入学決定者及び在籍者。研究員は応募不可。</p> <p>〈その他〉 ・航空宇宙学関連の工学・地学・地質学・惑星学・医学等を研究している女子学生。 ・2018年11月15日までに博士課程(夜間を除く)への入学が決定していること。 ・2020年4月より前に卒業していないこと。 ・2年間連続して採用されれば奨学金を受け取ることができるが、2度目の応募は新規として扱い、優先的な考慮はされない。 ・募集は全世界から35名。</p> <p>※本部奨学厚生課で募集要項(要約)等を交付しております。希望者は、以下奨学チームのアドレスまで御連絡ください。 E-mail: syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>※当該奨学金の希望者は大学事務を介さず直接応募となりますが、応募される際は上記奨学チームアドレスへご一報ください。</p>	可	給付 1回 US\$10,000	平成30年11月15日(木)	<p>〈応募方法〉 下記URLにアクセスし、専用のアプリケーションフォームに必要事項をアップロードすること。 https://zontainternational.awardspring.com/ アプリケーションフォームにログインするためには、専用のアカウントを作成することが必要です。</p> <p>〈国内問い合わせ先〉 国際ゾンタ26地区アメリカ・イアハート奨学金委員長 松崎 恭子 E-mail: kyo664595@yahoo.co.jp</p>	10月

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額		申込期間	応募方法	募集期
公益財団法人 サントリー生命科学財団	<p>〈課程・学年〉 2019年春期に博士課程進学予定者または在学中の者 2019年秋期に博士課程進学希望者</p> <p>〈研究科〉 医学系・工学系・情報理工学系・理学系・農学生命科学・数理科学・薬学系・新領域創成科学・学際情報(ただし、疾病の診断・治療や新薬の開発等を目的とする分野を除く。)</p> <p>〈その他〉 同一の研究室に所属する大学院生の採用は1名とし、かつ同一の研究室に在籍者の連続的な採用は行いません。複数の応募があった場合、受け付けません。財団HPトピックス欄に掲示している最近の奨学生の所属する研究科専攻を参照すること。</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月から在学中の最長3年間。4年制をとる研究科に所属の学生も最長3年間。</p> <p>※希望者は財団概要や出願条件等、財団HPでよく確認すること。 http://www.sunbor.or.jp/topics/index.html</p>	可	給付	60,000円	2018年12月28日(金)17:00	<p>〈願書配付〉 財団HPよりダウンロードしてください。 http://www.sunbor.or.jp/topics/index.html</p> <p>〈申込受付〉 公益財団法人サントリー生命科学財団研究奨励助成事業選考委員会事務局企画部長 南方様(jyosei@sunbor.or.jp)宛てにメールで申請</p>	10月
公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団 (平成30年度第2回)	<p>〈課程〉 学部、大学院 〈学年〉 指定なし</p> <p>〈その他〉 鹿児島県の高等学校を卒業し、県外の大学に在学する者のうち、第一次産業に貢献する志をもつ学生。ただし過去に当財団から給付実績がある者は応募不可。</p> <p>〈支給期間〉 平成30年4月1日～平成31年3月31日の1年間</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。</p>	可	給与	年額 10万円	平成30年11月1日(木) ～平成30年12月20日(木)	<p>〈願書配付〉 財団HPよりダウンロードしてください。 http://www.taiyonet.com/company/Kiyokawa.html</p> <p>〈申込受付〉 公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団 事務局 〒891-0195 鹿児島市南栄3丁目14番地 (株)タイヨ一本社内 TEL:099-263-3072 E-mail:k_zaidan@taiyonet.com</p>	10月
日本外国特派員協会 ジャーナリズム奨学金	<p>〈課程〉 学部、院 〈学部〉 指定なし 〈研究科〉 指定なし 〈学年〉 指定なし</p> <p>〈その他〉 対象はPen(記事)、Photo(写真)、Video(映像)の3部門。希望者は協会の指定するトピック「Japan's Future in a Changing World -- Geopolitical, Economic, or Demographic Dynamics」について自身で報道記事、報道写真、報道映像を作成し直接応募する。</p>	可	給付	Pen Prize 30万円 Photo Prize 30万円 Video Prize 30万円	2019年1月18日(金)	<p>〈出願に係る書類について〉 希望者は協会概要等、協会HPで確認すること。奨学金概要は奨学厚生課で配布しておりますので、希望者はメールでお問い合わせください。E-mail: syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>〈申込受付/問い合わせ先〉 Naomichi Iwamura E-mail: membership@fccj.or.jp Tel: 03-3211-3161 C/O FCCJ 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビル5階</p>	11月
日東紡	<p>〈課程〉 学部、修士、博士 〈学部〉 医、工、理、農、薬 〈研究科〉 医学系、工学系、情理、理学系、農学生命、薬学系、数理科学、新領域、学際情報</p> <p>〈学年〉 学部は2019年4月学部4年生進級者。6年制学部在籍者は5年生及び6年生進級者。修士および博士は学年指定なし。</p> <p>〈その他〉 ・本奨学金は経済的困窮度よりも、成績・研究状況重視 ・書類選考後、2月上旬～中旬に面接選考を実施予定 ・採用者は毎月レポート提出あり</p> <p>※希望者は会社概要や奨学金概要等、HPで確認すること。 https://www.nittobo.co.jp/index.html</p>	可	貸与	第1種 50,000円 第2種 100,000円	2019年1月18日(金)	<p>希望者は会社HPからダウンロードできる募集要項をもとに、必要書類をそろえ、財団へ直接応募してください。</p> <p>〈応募書類/問い合わせ先〉 〒102-8489 東京都千代田区麹町2-4-1 麹町大通りビル 日東紡績株式会社 人事部人事グループ奨学生応募担当 E-mail: scholarship@nittobogr.com Tel: 03-4582-5020</p>	11月
山田長満奨学会	<p>〈課程〉 学部、修士、博士、専門職 〈学部/研究科〉 不問 〈学年〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・優秀な学力と穏健な性格を持ち、心身共に健全な者。 ・1984年4月1日以降に生れた者(35歳未満の者)。 ・兄弟姉妹、夫婦関係にある者の、同時採用不可。 ・過去に当財団から受給実績のある者は応募不可。 ・人物評価を優先するため、所得制限は設けない。 ・毎月指定の給付日(第2金曜日)に、奨学会事務所(神奈川県川崎市多摩区登戸2735番地中和ビル3階)へ奨学金を直接受取に来られる者。</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月～2020年3月まで。</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、HPで確認すること。 http://www.yamada-foundation.or.jp/pc/index.html</p>	可	給付	12万円	2018年12月14日(金)	<p>希望者は財団HPからダウンロードできる募集要項をもとに、必要書類をそろえ、財団へ直接応募してください。</p> <p>〈問い合わせ先〉 公益財団法人山田長満奨学会 〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸2735番地 中和ビル6階 E-mail: http://www.yamada-foundation.or.jp/pc/index.html</p>	12月

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込期間	応募方法	募集期
公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (日本人大学生：下期)	<p>〈課程〉学部 〈学年〉2019年9月時点で学部1,2,3,4年生に在席予定の者 ※6年制学部の5、6年生は財団HP等で確認してください。 〈学部〉指定なし</p> <p>〈その他〉 ・学業人物ともに優秀で健康であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者であること。 ・毎月レポート提出義務あり。 ・年2回開催予定の交流会参加義務あり。</p> <p>※財団HPの募集要項に「学部生：2019年9月より、学部課程の1・2・3・4年に正規生として在籍予定の者。」とあるが、「2019年9月時点で、学部課程の1・2・3・4年に正規生として在籍予定の者」であれば、春入進学者も秋入進学者も応募可能。(大学より財団へ確認済み)</p> <p>〈支給期間〉 2019年9月～原則1年間。 2020年3月卒業予定の場合は2019年9月～半年間の支給。</p> <p>※最選考による延長可。 ※交換留学・留年の場合は支給停止。 ※2014年度から優秀な奨学生を対象にアメリカセミナー(アメリカのモデルホーム見学、チェーンストア視察、観光等を通じて“暮らしの本当の豊かさ”を体感するセミナー)を開催。渡航費、宿泊費は財団負担。</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 https://nitori-shougakuzaidan.com/</p>	不可 (貸与型は可)	給付 自宅生 5万円 自宅外生 8万円	平成31年4月30日(火)	<p>〈応募方法〉 WEBにてエントリー 財団HPの日本人対象奨学金→日本人大学生対象奨学金→[奨学金応募エントリー]から情報登録にて応募 http://nitori-shougakuzaidan.com/</p> <p>〈問い合わせ先〉 公益財団法人 似鳥国際奨学財団 東京事務局 〒115-0043 東京都北区神谷3-6-20 (株)ニトリホールディングス東京本部内 HP : http://www.nitori-shougakuzaidan.com/ E-mail : nitoriKSZ_09@nitori.jp</p>	12月
公益財団法人 クマ財団	<p>〈課程〉学部、院 〈学年〉不問 〈学部〉不問</p> <p>〈その他〉 ・2019年4月1日現在で25歳以下の者 ・選考のため、自作の作品を提出可能な者 ・「クリエイター※」を目指し創作活動をしている者や、未開発な領域に挑戦し、新しい価値を創造しようとしている者。伝統から新たな価値を創ろうとしている者も含む。 ※当財団はコンテンツを自ら創作している者を「クリエイター」と定義し、広く募集。 ・対象クリエイター ENGINEER—技術者>ロボット、言語、サイエンス、工学、バイオ、宇宙工学、AI、音声認識、IoT、インターネット、VR/AR、ゲーム、ドローン、モビリティ、アプリ、センサー etc ARTIST—アーティスト>映画、アニメ、作曲、漫画、プロダクト、建築、写真、絵画、彫刻、グラフィック、メディアアート、パフォーマンス、工芸、小説、書道、戯曲 etc ・当財団では、エントリーシート、作品、二回の面接を通じ、次の項目に基づき審査。 (1)給付期間における、活動計画について (2)財団の年間カリキュラムへの参加可否について (3)財団主催の展覧会における展示や発信の意欲について (4)コンペや作品展、学会、過去の応募歴を通じた発信の意欲(SNS等、方法は問わず、世の中に活動を発信しているかどうか) (5)クリエイターとしての今後のビジョンについて</p> <p>〈支給期間〉 原則2019年4月から2020年3月までの1年間。 但し、給付期間終了後、当該年度実績等を別途審議し、進級後又は修士課程への進学後も同額の給付を継続する場合あり。</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 https://kuma-foundation.org</p>	可	給付 12万円	<p>前期日程 平成31年2月1日(金)</p> <p>後期日程 平成31年4月1日(月)</p> <p>※定員数の関係上 前期応募を推奨</p>	<p>〈応募方法〉 WEBにてエントリー https://kuma-foundation.org</p> <p>〈問い合わせ先〉 〒150-6011 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー11階 03-6721-7798 contact@kuma-foundation.org</p>	12月
公益財団法人 東亜留学生育友会	<p>〈課程〉院 〈学年〉不問 〈研究科〉不問</p> <p>〈その他〉 ・アジア諸国・地域の出身であり、大学院の正規課程に在籍していること。 ・他の奨学金を月額15万円以上受給していないこと。 ・月例会(月1回・原則第2日曜日開催・奨学金手渡し)に毎月出席可能であること。 ・書類審査後、2019年3月16日に面接審査。 ・採用は全体で10名(うち、日本人は若干名)</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月から2020年3月までの1年間。</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 http://www.eecat.or.jp</p>	可 ※但し、左記のとおり受給上限あり	給付 3万円	平成31年2月10日(日) ※財団必着	<p>〈応募方法〉 申請希望者は、奨学厚生課奨学チームへメールでお問い合わせください。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp 募集要項と申請書を交付します。 申請書と募集要項を受領後、必要書類を揃え、財団へ直接応募。</p> <p>〈書類提出先〉 〒215-0018 神奈川県川崎市麻生区王禅寺東3-35-8 fujisaki@eecat.or.jp</p>	12月

【その他の奨学金】

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込締切日	応募方法	募集期
<p>公益財団法人 松蔭奨学育成基金</p>	<p>〈課程〉学部 〈学部〉指定なし 〈学年〉指定なし</p> <p>〈その他〉 長崎県内に住所を有する者の子弟で次に該当する者。 (1)交通事故によって家計の支持者または保護者が死亡するか、または当該事故に起因する重度の後遺障害のため、就業不能となった結果、経済的に支障が生じ、就学の継続もしくは上級学校への進学が困難となった者。 (2) (1)以外で、向上心に富み、有能な資質を持ちながら、家庭の経済的理由によって、就学の継続が著しく困難である者。 (3)成績優秀である者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限迄</p>	<p>可</p>	<p>貸与 42,000円</p>	<p>平成30年4月17日(火)</p>	<p>申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p>	<p>1月</p>
<p>帝人奨学会 (修士対象)</p>	<p>〈課程〉修士 〈学年〉2017年9月または2018年4月進学決定者(見込含む) 〈研究科〉理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、新領域創成科学、情報理工学系研究科、学際情報学府 〈分野〉医学・薬学系、バイオ学系(バイオ、生物、環境等)、理工学系(化学、物理、数学、材料等)、工学系(電気・電子工学、機械等)、情報学系(情報システム、電子システム等)</p> <p>〈その他〉 ①第一次選考:書類選考 ②第二次選考:専門面接(5月上旬～中旬に実施) ③最終選考:選考委員による面接(6月6日(水)に実施)</p> <p>※卒業後、帝人奨学会指定の大学研究機関等(日本学生支援機構が指定した機関に準ずる)で学術研究活動に所定期間(貸与期間の2倍)従事した場合には、返還が免除されます。</p> <p>〈支給期間〉 2018年4月～正規の最短修業年限まで ※2017年9月入学者も同様</p>	<p>可</p>	<p>貸与 80,000円</p>	<p>平成30年2月21日(水)</p>	<p>申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p>	<p>1月</p>
<p>公益財団法人 同盟育成会 ※学内選考あり</p>	<p>【学部】 〈課程〉学部(4年制課程) 〈学年〉平成30年4月に3年生に進級する者 〈学部〉指定なし 〈その他〉 次のすべてを満たしていること ・ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指している者。 ・志操堅固、健康優良で、成績優秀な者。 ・学費の援助が必要と認められる者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで(最長2年間)</p> <p>※申請時「私とニュース」というテーマの作文提出があります。</p> <p>【大学院】 〈課程〉修士 〈学年〉平成30年4月に修士1年生に進学する者 〈研究科〉指定なし 〈その他〉 次のすべてを満たしていること ・ジャーナリズム・マスコミ関係の研究に従事する者、またはジャーナリストを目指している者。 ・志操堅固、健康優良で、成績優秀な者。 ・学費の援助が必要と認められる者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで(最長2年間)</p> <p>※申請時「大学院進学」の目的および修士課程で予定している研究テーマについて1,000字程度のレポート提出があります。</p>	<p>可</p>	<p>給与 学部 40,000円 大学院 60,000円</p>	<p>平成30年4月16日(月)</p>	<p>申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp ⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を学部・大学院各1名選考します。(選考通過者にもみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	<p>2月</p>

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込締切日	応募方法	募集期
吉田育英会 ドクター21 (予約採用) ※採用率低 ※学内選考あり	<p>〈課程・学年〉 2018年秋季または2019年春季に大学院博士課程(標準修業年限3年)進学希望者。進学先大学院は東京大学大学院でなくても構わない。</p> <p>〈研究科〉 総合文化、理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、数理科学、新領域創成科学、情報理工学系、学際情報学府 ※4年課程は対象外</p> <p>〈分野〉 自然科学系</p> <p>〈その他〉 ・2018年4月1日現在東京大学大学院修士課程2年次に在学しており、30歳未満の者。 ・学術研究のレベルが高い者。本奨学会の選考は成績を重視。 ・当会奨学金受給を第一志望とする者が望ましい。</p> <p>※大学推薦後、奨学会による審査があります。 第一次:書類選考 → 第二次:面接選考 二次は2018年6月6,7日実施予定。プレゼンテーションを含む。</p> <p>※博士課程での学校納付金*として250万円以内の実費給付あり。(*入学金・授業料・施設費・実験研究費等の名目で大学に半期または1年毎に納付する費用を含む。学校納付金の枠内で国内の学会発表の参加費を受けることができる)採用となった場合、博士課程での入学金・授業料免除制度は受けられません。</p> <p>※海外研究活動支援として100万円以内の実費給付あり。 (海外の大学及び研究機関との往来、短期留学、海外研修/学会への参加等の交通費、宿泊費、学会参加登録費等)</p> <p>〈支給期間〉 博士課程での3年間</p>	<p>給与不可</p> <p>貸与可</p> <p>※学費支給奨学金との重複は不可</p>	<p>給与</p> <p>200,000円</p>	<p>平成30年3月8日(木)</p>	<p>申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を1名選考します。(選考通過者にもみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	<p>2月</p>
公益財団法人 浦上奨学会 ※学内選考あり	<p>〈課程〉 修士、博士 〈学年〉 2018年4月入学予定者 〈研究科〉 指定なし 〈その他〉 広島県出身者</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで</p> <p>※最短修業年限で修了した場合、奨学金返還が半額免除。</p>	<p>可</p>	<p>貸与</p> <p>5・6・7・8 万円から 選択</p>	<p>平成30年4月11日(水)</p>	<p>申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を1名選考します。(選考通過者にもみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	<p>2月</p>
フジシールパッケージ ング教育振興財団	<p>〈課程・学年〉 学部3年生、修士1年生(平成30年4月1日現在)</p> <p>〈学部〉 工学部、理学部 〈研究科〉 工学系、情報理工学系、理学系、新領域創成科学</p> <p>※学部・修士ともに応用化学(プラスチック製品)、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系およびデザイン関係を学ぶ者。</p> <p>〈その他〉 学業優秀で、パッケージングに興味・関心があり、チャレンジ精神が旺盛で国際感覚を持つ者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで</p> <p>※財団願書にはレポートが含まれます。</p> <p>※奨学生は年に1～2回の研究会への出席が義務づけられているほか、報告書・レポートや制作物の提出を求められる場合があります(年4回程度)。応募される際は、学業への支障等がないよう充分考慮してください。</p>	<p>不可</p> <p>※但し、日本学生支援機構奨学金は可</p>	<p>給与</p> <p>学部 50,000円 修士 60,000円</p>	<p>平成30年4月9日(月)</p>	<p>申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しく下さい。提出書類等についてご案内します。</p>	<p>3月</p>

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額		申込締切日	応募方法	募集期
公益財団法人 米濱・リンガーハット 財団	<p>〈課 程〉 指定なし 〈学 年〉 学部2年生以上 〈研究科〉 指定なし</p> <p>〈その他〉 ・鳥取県、長崎県内の高等学校を卒業した者 ・2018年3月31日時点で、原則として大学生満23歳以下、大学院生満33歳以下であること。 ・財団の定める成績基準(前年度までの成績がGPA3.00以上)、家計基準(給与所得世帯は世帯合計所得600万円未満、給与所得以外の世帯は340万円未満)を満たすこと。 ・学費の支弁が困難と認められる者。 ・心身ともに優れている者。</p> <p>※書類選考通過者には財団による面接審査があります。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで</p>	可	給与	20,000円	平成30年5月2日(火)	<p>申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>※応募要項、願書は財団HPからもダウンロードできますが、申込は奨学チームで受け付けます。</p>	3月
守谷育英会 ※採用率低	<p>学部・大学院 学業、人物とも優秀であって、学資の支弁が困難な者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限迄</p> <p>※書類選考通過者は、6/21(木)～22(金)に面接選考があります。</p> <p>※推薦書は指導教員により全文肉筆にて、推薦内容を詳細に記載いただく必要があります。サインのみ肉筆のものは認められません。指導教員の先生のご都合等を含め、ご負担にならないよう事前によくご相談のうえ出願ください。</p> <p>※採用率低:例年100名ほどの応募で採用は1名程度です。</p>	可	給与	120,000円	平成30年4月25日(水)	<p>申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>※申し込みの際、願書は原本1部、コピー1部の計2部提出が必要です。</p>	4月
JEES日本語教育普及奨学金	<p>〈課 程〉 指定なし 〈学 年〉 指定なし 〈研究科〉 指定なし</p> <p>〈その他〉 ・2018年4月1日時点で、正規生として日本の大学に在籍し、日本語指導者を目指す者。 ・本協会が平成29年度に実施した日本語教育能力検定試験に合格した者。 ・採用された場合の受給期間が平成30年4月より1学年以上ある者。 ・本奨学金の受給期間中、本協会が実施する他の奨学金を受給しない者。</p> <p>〈支給期間〉 最長2年間。但し、大学在籍期間中に限る。</p>	可 ※但し、同協会の他の奨学金は不可	給与	50,000円	平成30年4月23日(月)	<p>申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p>	4月
信田福祉財団	<p>〈課 程〉 学部 〈学 年〉 2年、3年 〈学 部〉 指定なし</p> <p>〈その他〉 ・障害者基本法に定義された障害者であること。 身体障害者は1級～4級、精神障害者は1級～3級、知的障害者はA～B2をそれぞれ対象とする。 ・毎年度終了後、成績証明書及び生活状況報告書の提出あり。 ・返済義務なし。但し、給付期間終了後2年間は体験レポートや近況報告書の提出あり。 ・将来の就職についての何ら規定はない。 ・推薦者は書類選考後、面接選考あり。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修了年限まで。</p>	可 ※但し、要申告	給与	50,000円	平成30年5月10日(木)	<p>〈願書配布〉 奨学厚生課奨学チームへお問い合わせください。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp 東大HPからもダウンロード可能です。</p> <p>〈提出書類〉 ・願書(内部選考用様式) ・父母又は父母に代わる家計支持者の所得を証明する書類 ・成績証明書(原本) ・障害者手帳(写し)</p> <p>〈申込受付〉 奨学厚生課奨学チーム又は教養学部学生支援課奨学資金係</p> <p>⇒⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を1名選考します。(選考通過者にのみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。) ⇒選考通過者には後日、財団提出用の申込書類(A4一枚ほど)をご用意いただきます。</p>	4月

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額		申込締切日	応募方法	募集期
一般財団法人山根奨学基金 ※学内選考あり	<p>〈課程〉学部、修士、博士、専門職学位 〈学年〉学部3年生以上、大学院は指定なし 〈学部・研究科〉指定なし</p> <p>〈その他〉 ・日本人女性 ・学業、人物ともに優秀であり、かつ山根奨学基金設立の趣旨※に合致すると認められる学生。</p> <p>〈支給期間〉 1年間(年一括)</p> <p>※推薦者は、7月28日(土)午後、基金による面接選。</p> <p>※一般財団法人山根奨学基金について 日本初の女性外交官として、日本および諸外国の人々からも、その将来に大きな期待をかけられながら惜しくも飛行機事故の犠牲となった山根敏子さんを記念して設立されました。この奨学基金は、山根さんの遺志を継ぐ女子学生のうち、特に国際問題に関心を持つと同時に将来、世界人類の平和と幸福に貢献するため、国際社会において活躍する意思と情熱を持つ女性を育成し、その勉学の一助となること目的として設立されたものです。</p>	可	給与	年額 30万円	平成30年6月11日(月)	<p>申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を1名選考します。(選考通過者により左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	4月
公益財団法人信濃育英会(グループ) ※採用率低 ※学内選考あり	<p>〈対象〉 学部学生を構成員とした以下の条件に該当する団体</p> <p>現在ボランティア等(福祉・教育・文化・スポーツ・国際交流・環境保護等の公益的活動)を通じて明るい社会づくりに貢献している学生グループ</p> <p>※申し込みにあたり、活動記録文(社会的貢献活動の内容を2000字以内で具体的に記入)、活動体験・実績を証明するもの(写真等)の提出が必要。</p> <p>※グループの顧問の先生等からの推薦書が必要。</p> <p>※採用率低:近年の採用実績なし</p>	可	給与	30万円 (1回限り)	平成30年6月28日(木)	<p>申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p>	5月
公益財団法人信濃育英会(個人) ※採用率低 ※学内選考あり	<p>〈対象〉 学部の3、4年生で以下の条件に該当する者 現在ボランティア等(福祉・教育・文化・スポーツ・国際交流・環境保護等の公益的活動)を通じて明るい社会づくりに貢献している者</p> <p>※申し込みにあたり、活動記録文(社会的貢献活動の内容を2000字以内で具体的に記入)、活動体験・実績を証明するもの(写真等)の提出が必要。</p> <p>※一度、本奨学金を授与された方は、再応募できません。</p> <p>※採用率低:近年の採用実績なし</p>		給与	10万円 (1回限り)		⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者をグループ1組、個人1名選考します。(選考通過者により左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)	5月
帝人奨学会 帝人久村奨学生(予約採用) (博士対象)	<p>〈課程・学年〉 2018年秋または2019年4月に博士課程進学者(進学見込も可)</p> <p>〈研究科〉 理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、新領域創成科学、情報理工学系研究科、学際情報学府、総合文化研究科、数理学系研究科</p> <p>〈分野〉 工・理工学系、医学・薬学系、情報学系、バイオ学系</p> <p>※対象研究科であっても上記分野以外を専攻する者は応募不可。</p> <p>※奨学会での選考方法は以下のとおり。 一次選考:書類審査 二次選考:系列毎の専門面接(10月下旬～11月中旬に実施) 最終選考:面接12/6(木)に実施</p> <p>※卒業後、帝人奨学会指定の大学研究機関等(日本学生支援機構が指定した機関に準ずる)で学術研究活動に貸与期間の2倍の期間従事した場合には、返還が免除されません。</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月～正規の最短修業年限まで</p> <p>※在学中に海外留学する場合は、正規の修士課程修業期間を上限として貸与・給付を継続します。</p>	可	貸与	100,000円	平成30年9月14日(金)	<p>〈提出書類〉 ・志願者調書(所定様式) ・推薦調書(所定様式) ・最新の成績証明書 ・健康診断書(過去12ヶ月以内のもの) ・現在の研究概要をA4版2-3枚に簡潔にまとめたもの1部 ・個人情報取り扱いに関する同意書(所定様式)</p> <p>財団HPより募集要項等も確認の上、希望者は所定様式をダウンロードして作成してください。 https://www.teijin.co.jp/eco/scholarship/scholarship/recruit-hakushi.html</p> <p>※募集要項に記載の提出期限ではなく、左記期限までに奨学チームへ提出すること。</p> <p>〈提出先〉 奨学厚生課奨学チーム</p>	8月

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込締切日	応募方法	募集期
公益財団法人 林レオロジー 記念財団 ※学内選考あり	〈課程・学年〉 平成31年4月に大学3年進級者、大学4年進級者、修士課程1年進級希望者、修士課程2年進級者。留年者を除く。 〈学部・研究科〉 理学部・工学部・農学部・薬学部(進学予定者を含む)、理学系・工学系・農学生命科学・医学系・薬学系・新領域創成科学・情報理工学系研究科・学際情報学府・総合文化研究科・数理学系研究科 〈分野〉 理学系・工学系(機械システム工学・設計工学・電気工学・電子工学・ロボット工学・AI技術・IoT技術・制御工学等)もしくは農水産系・生命科学系で「食品産業に関する」学問を習得又は学術研究を志す者。 ※応募者は課題小論文(A「労働者人口減少問題への対応策」もしくはB「未来の食品産業を担う人材のあり方」)の提出が必要です。 ※前年度応募者および前年度奨学生であっても、応募資格を有する。 〈支給期間〉 学部4年、修士2年に進級する者 2019年4月1日～2020年3月31日 学部3年、修士1年に進級する者 2019年4月1日～2021年3月31日	可	給与 修士 50,000円 学部 30,000円	平成30年11月9日(金)	申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp ⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を学部4名・修士4名選考します。(選考通過者にのみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)	8月
一般社団法人 大学女性協会	〈対象〉 2年以上の就労経験(アルバイトを除く)のある学部3年生の女子学生。 卒業まで同大学に在籍することを条件とする。 就労以前の学歴不問。経済的理由不問。	可	給与 20万円 (1回限り)	平成30年10月11日(木)	申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp	6月
公益財団法人 浦上奨学会 (西日本豪雨特別奨学金) ※学内選考あり	〈課程〉学部 〈学年〉指定なし 〈学部〉指定なし 〈その他〉 西日本豪雨による災害救助法適用地域に在住、若しくは同地に実家があり、学費や生活費を払う保護者が被災したり家屋が倒壊するなど、経済的に修学が困難な者。 〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで	不可 ※但し、貸与型は可	給与 5万円 ※一時金として初回のみ50万円	平成30年10月10日(水)	申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp ⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を各奨学金に各1名選考します。(選考通過者にのみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)	9月
公益財団法人 浦上奨学会 (2019年度貸与型奨学金) ※学内選考あり	〈課程〉修士、博士 〈学年〉2019年4月入学予定者 〈研究科〉指定なし 〈その他〉 広島県出身の者。 〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで ※最短修業年限で修了した場合、奨学金の返還が半額免除。貸与した奨学金は無利息。卒業した年の11月から15年間の年賦で返還。進学や疾病等で返還が困難な場合は、願い出により返還猶予可。	可	貸与 5・6・7・8万円 から選択	平成30年10月10日(水)	申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp ⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を各奨学金に各1名選考します。(選考通過者にのみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)	9月
平成31年度 JEES・ソフトバンク AI人材育成奨学金 ※学内選考あり	〈課程〉修士 〈学年〉平成31年4月時点で修士1年に在籍予定の平成30年秋入学 〈研究科〉指定なし 〈分野〉人工知能AI分野(情報工学、情報科学、統計学) 〈応募資格〉 ・修学目的または計画が明確で、支援効果が期待できる者。 ・品行方正で学業成績が優秀な者。 ・日本語で面接を受けることができる者。 ・社会人学生(休職中を含む)でない者。 ・平成31年9月30日時点で28歳未満の者。 〈その他〉 ※1 面接を平成31年2月中に実施。結果通知は平成31年3月中旬目処。 ※2 採用者は、成績証明書とともに支給期間中の学習、研究状況について毎年度末および奨学金受給終了後に所定様式により協会へ報告が必要。 ※3 採用者は、卒業時に自身の進路について協会へ報告が必要。 ※4 採用者は、平成31年8～9月に予定されているインターンシップへの応募・交流会等への参加・アンケート等への回答の義務がある。 ※5 申請中に他の奨学金の受給が決定した場合、大学を通じて協会へ届け出が必要。 ※6 採用期間中、他の奨学金の受給を理由に本奨学金を辞退することができない。 〈支給期間〉 平成31年4月より平成32年3月までの1年間(但し、大学在籍期間中に限る)	可 (要確認) 左記※5,6	給与 80,000円 ※一時金 40,000円 (平成31年7月支給)	平成30年11月22日(木)	申請希望者は、奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp ⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を16名選考します。(選考通過者にのみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)	10月